

2020年4月1日

米沢古文書研究会会員 各位

米沢古文書研究会

会長 高橋 敬一

今年は異常なほどの小雪で、すっかり雪も消えて早々と花見の季節を迎えようとしていますが、新型コロナウイルスの勢いは衰えず、全世界的なパンデミックとなり、国内でも特に持病持ちの高齢者は注意を促されています。

そのため、古文書研究会としても、残念ながら、4月18日の総会、25日の例会を中止することとしました。

そこで、3月21日開催の理事会で決定した総会議案書を会員各位にお送りして検討頂き、意見がありましたら議案書に反映させて頂くことにしたいと思います。

議案書の今年の活動計画のうち、特に意見を願うのは次の点です（時系列順）。

- 1 7～8月に、出版記念会を実施することとしました（詳細未定）。
- 2 古文書講座の時期、教材ですが、9月26日、10月3日の二日間とし、教材は百人一首、寺子屋文書などから入門講座担当者が選定することとしました。講師を募集してます。
- 3 研修旅行は、10月17日、近場を廻ることとし、場所は旅行担当者が選定することとしました。お勧めの場所がありましたら教えて下さい。
- 4 秋のミニ講演は10月24日午前11時から、伊藤和夫さんをお願いしました。
- 5 各家庭に眠る古文書を解説相談する会を11月21日午前中に実施することとしました。初めての試みになります。

今のところ、5月例会は通常どおり実施予定です。中止の場合は、別途連絡します。

なお、インターネットで「米沢古文書研究会」と検索すると、研究会ホームページを閲覧できます。そこでも、中止等について記事を掲載しています。

大変心配な事態ですが皆様が無事に乗り越えられることを祈念しています。

以上

米沢古文書研究会議案書（2020年4月）

- 1 2019年事業報告
- 2 2019年決算報告
- 3 2020年事業計画（案）
- 4 2020年予算(案)
- 5 役員名簿（本年は改選期でないので人事案はありません）
- 6 会員名簿
- 7 会則

2019 年度事業報告

1. 米沢古文書研究会例会と関係行事

I部	II部
(国政談 増補旅使奏訓)	(式目, 井蛙鄙談)
2019 年	2019 年
4 月 20 日 (土) 例会は休み 13:30 総会 (3 階 301 研修室) 総会終了後「飯粮集」の勉強、その後に 新役員の理事会開催。	4 月 27 日 (土) 例会実施
5 月 18 日 (土) 売賀家文書が終り、新テキストの 「増補旅使奏訓」を予習 (講師青木さんは都合により欠席)	5 月 25 日 (土) 例会実施
6 月 15 日 (土) 増補旅使奏訓を読み始める ・7、8 月は、本会主催「はじめての古文書入門講座」を実施、例会は休み	6 月 22 日 (土) 例会実施
9 月 21 日 (土) 例会実施	9 月 28 日 (土) 例会実施
10 月 19 日 (土) 例会実施	10 月 26 日 (土) ミニ講演, 午後から井蛙鄙談
11 月 16 日 (土) 例会実施	11 月 23 日 (土) 例会実施
12 月 21 日 (土) 例会実施	12 月 14 日 (土) 例会実施
2020 年	
1 月 18 日 (土) 例会実施	1 月 25 日 (土) II 部例会・式目のみ講義 新春茶話会、百人一首かるた会
・2 月の例会は、市立米沢図書館古文書解説講座 参加のため休みとした。	
3 月 21 日 (土) 午前中理事会, 例会実施	3 月 28 日 (土) 会計監査のみ実施 例会は新型コロナウイルスのため中止した

2. 入門講座

2019年は、上杉鷹山が米沢に初入部した明和6（1769）年から250年目に当たるので、今年の入門講座は、1日目と2日目は初入部関連の文書、3日目は 荏戸善政が書いた鷹山の言行録の翹楚篇を読んだ。

7月20日（土）講師 平賀陽子さん（上杉文書 No81, 福島穀宿接待料理）

7月27日（土）講師 川崎和子さん, 講師 中村恵子さん（同文書, 家臣接待, 行列）

8月10日（土）講師 高橋捷夫さん（翹楚篇から）

3. 研修旅行

9月7日（土）午前10時から、「おしょうしなガイド」の高橋会長さんの案内で松が岬公園周辺を散策研修。真夏日で熱中症を心配したが、無事に終了した。公園内のたくさんの石碑、像の配置図など画像付きの資料は永井さんの力作。「上花輪」で昼食をとり、午後は川崎さんの案内で、上杉神社稽照殿で、神社保有の宝物を見学した。会員19名参加。

4. ミニ講演

10月26日午前11時から秋のミニ講演会を実施。講師山岸圓治郎さん「雑学三昧」。若くして奥様をなくした経験からの貴重な数々の講話を拝聴。昼食後に、午後1時から例会の井蛙鄙談講義。

5. 上杉博物館資料熟覧

12月5日（木）、上杉博物館所蔵の米沢城絵図面、御代々御式目宗房代原本、紹襲録巻の1、2原本を熟覧した。絵図面は大部のため、博物館の企画展示が休みの時に企画展示室で閲覧するため12月のこの時期のみ閲覧可能となる。なお、閲覧のためには、2ヶ月程前から博物館と連絡をとって日程調整を行い、閲覧の理由（原本を見ないといけない理由など）記載した熟覧申請を行う必要があり、一度に10点以内の制約があり、閲覧後には撮影した画像をDVDに複写して博物館に提出することとなっている。11名参加。

6. 米沢図書館古文書講座に参加

2月の研究会例会と同一日に開催となったことから、2月例会は休みとして図書館講座に参加することとした。

必ずしも全員参加でないので今後については、例会の休止について検討が必要。

2020年2月15日(土)

10:00~12:00 「置賜地方の近世文書を読む」

講師：小林文雄氏(山形県立米沢女子短期大学 教授)

13:00~16:00 「上杉謙信関係の文書を読む」

講師：阿部哲人氏(米沢市上杉博物館学芸員)

2月22日(土) 10:00~16:00 「上杉鷹山関係の文書を読む」

講師：青木昭博氏(市立米沢図書館郷土資料担当)

分量が多く、中上級向きの講座の感じで初心者には難しいものだった。

7. インターネットの利用

「米沢古文書研究会」で検索すれば、ホームページを見ることが可能である。

古文研の例会の予定、教材などを掲載している。

<http://yonezawakomonjo.web.fc2.com/>

8. 市立図書館のサポーター活動

米沢市立図書館で保管している、上杉文書や各種新聞のマイクロフィルム画像のデジタル化作業、古文書(戊辰関係文書、総紙など)の解読作業を、2017年2月から会員が分担して行っている。現在、木曜日午後2時から定期的に行っているが、新型コロナウイルスの感染蔓延から、2020年3月に一時サポーター活動が休止となった。

9. その他

- (1) 丸高歴史文化財団よりの助成金を得て、米沢古文書研究会双書「飯糧集を読む」(著者高橋敬一)を、2019年3月、発行した。
- (2) 当会理事、講師を務めた米野一雄さんが2020年2月に亡くなり、弔電を奉呈。米野さんは2011年まで理事、同年に式目の講師を務め、体調不良から退会していた。
- (3) 2019年計画の各家庭に埋もれている古文書解読の相談会の実施および式目を読むための資料集の作成の二つの課題は実施できず、次年度以降に引き継ぎ。
- (4) 講師の変更があった。山王堂初雄さんが体調不良のため国政談の講師を引退することになり、講師の入れ替えと、式目に宮田直樹さんが加わった。

	2018年までの講師	2019年からの講師
国政談	山王堂初雄, 平賀陽子, 高橋敬一	中村善治, 平賀陽子, 高橋敬一
井蛙鄙談	岡崎勝利, 中村善治	岡崎勝利, 高橋育子
式目	川崎和子, 中村恵子, 高橋育子	宮田直樹, 川崎和子, 中村恵子

- (5) I部の増補旅使奏訓講師の青木昭博さんは、2020年3月末で市役所退職後も図書館に副館長職として勤務し、当会講師を継続してくれる。

以上

2020 年度

米沢古文書研究会事業（案）

1. 例会日程(新型コロナウイルスのため予定の中止・延期あり得ます)

I 部（第 3 週土曜日）

（国政談、増補旅使奏訓）

2020 年 4 月 18 日（総会）

5 月 16 日

6 月 20 日

7 月 18 日

9 月 19 日

II 部（第 4 週土曜日）

（式目、井蛙鄙談）

2020 年 4 月 25 日

5 月 23 日

6 月 27 日

7 月 25 日

9 月 26 日（土）、10 月 3 日（土）「はじめての古文書入門講座」

10 月 17 日 研修旅行

11 月 21 日（午前中 古文書解読相談会）

12 月 19 日（第 3 土曜日）

10 月 24 日 ミニ講演会

11 月 28 日

12 月 12 日（第 2 週土曜日）

2021 年 1 月 16 日

2 月 20 日

3 月 20 日（午前中 理事会）

2021 年 1 月 23 日（新春茶話会）

2 月 27 日

3 月 27 日（例会後 監査）

2. はじめての古文書入門講座 本会主催

- ・百人一首、寺子屋文書などから教材を選定する。
- ・9 月 26 日、10 月 3 日の土曜日に実施する。
- ・講師未定。

3. 秋のミニ講演会（10 月 24 日午前 11 時）

講演会の講師は伊藤和夫さんをお願いする。

内容は講師に任せる。

4. 研修旅行の内容と時期

- ・10 月 17 日（土）に実施する。
- ・新型コロナウイルスの関係もあり、遠くに行かず、米沢近辺の場所を選定する。
- ・具体的日程は研修旅行担当が案を作成する。

5. 古文書解読の相談（各家庭に埋もれている古文書の発掘）

- ・11 月 21 日（土）の午前中に試験的に実施する。無料とする。
- ・米沢市広報などに宣伝掲載し、その場で解読できるものは対応し、困難なものは写真撮

影などして対応。

- ・担当未定

6. 資料集を作る

和暦西暦対照表、藩主・奉行等の一覧表、上杉家系図、単位換算表、家臣団、凶慌、米相場、米沢大商人一覧表、上級家臣屋敷地図、高島町変遷、将軍・老中一覧、桜田・麻布・白金屋敷地図、街道番所地図など

- ・岡崎勝利、中村恵子、中村善治が担当として取りまとめ、資料集として作成し全員に配布できるようにする。

7. インターネットの利用

- ・米沢古文書研究会のホームページを試験的に作成している。

古文研の例会の予定、教材などを掲載している。

<http://yonezawakomon.jo.web.fc2.com/>

研究会ウェブサイトの維持管理（現在会長ひとりで行っている）補助者を募集している。

8. 市立米沢図書館のサポーター活動

- ・ナセ BA（市立米沢図書館）所蔵の古文書解読（上杉文書の戊辰文書、総紙、紹襲録）

- ・マイクロフィルムの古文書をデジタル化作業

毎週木曜日の午後 2 時から図書館郷土資料室で作業しており、参加にはサポーター登録が必要。（サポーター登録すると、博物館の企画展示の無料招待券がもらえる）

9. 第 64 回市立米沢図書館主催古文書解読講座への参加（期日未定）

- ・必ずしも全員が参加できず、例会を全部中止するのは問題があり、できるだけ例会とダブらないように願います。
- ・午前午後の一日は体力的に大変。

10. その他

(1) 2019 年 4 月理事会で決めた副会長、理事の担当の確認

- ①入門講座担当（入門講座の教材・講師選択、広報、会場準備など）

高橋育子、川崎和子、中村恵子

- ②例会準備担当（例会の教材選択、準備など）

岡崎勝利、中村恵子、中村善治（2020 年 3 月理事会で追加）

- ③研修旅行担当（研修先の選択、下見、移動手段の確保、資料作成など）

上泉一治、永井泰廣、中村善治

- ④会計担当

平賀陽子、坂部正博

(2) 出版記念会を 7, 8 月頃に実施する。

（それまでに翹楚篇を出版し、今までの出版物とまとめて記念会を実施する）

以上

米沢古文書研究会役員

2020年4月18日

	2020年4月	2019年4月改選	2018年4月	2017年4月改選	2016年4月	2015年4月改選	2014年4月	2013年4月改選	2012年4月	2011年4月改選	2010年4月
顧問	山王堂初雄	山王堂初雄	上杉虎雄	上杉虎雄	上杉虎雄	上杉虎雄	上杉虎雄	上杉虎雄	上杉虎雄	上杉虎雄	上杉虎雄
顧問	青木昭博	青木昭博	青木昭博	青木昭博							
会長	高橋敬一	高橋敬一	高橋敬一	高橋敬一	山王堂初雄	山王堂初雄	山王堂初雄	山王堂初雄	山王堂初雄	山王堂初雄	山王堂初雄①
副会長	平賀陽子	平賀陽子	上泉一治	上泉一治	高橋敬一	高橋敬一	高橋敬一	佐藤美保子	佐藤美保子	佐藤美保子	佐藤美保子
副会長	中村善治	中村善治④	岡崎勝利	岡崎勝利	岡崎勝利	岡崎勝利③		高橋敬一			
理事	上泉一治	上泉一治	山王堂初雄	山王堂初雄	川崎和子	川崎和子	岩槻代寿	岩槻代寿	岩槻代寿	岩槻代寿	岩槻代寿
理事	川崎和子	川崎和子	川崎和子	上泉一治	上泉一治	上泉一治	上泉一治	上泉一治	山岸久悦	山岸久悦	山岸久悦
理事	永井泰廣	永井泰廣	永井泰廣	永井泰廣	永井泰廣	永井泰廣	永井泰廣	永井泰廣	高橋育子	米野一雄	米野一雄
理事	中村恵子	中村恵子	平賀陽子	平賀陽子	平賀陽子	平賀陽子	平賀陽子②	平賀陽子			
理事	坂部正博	坂部正博									
監事	小林擴二	小林擴二	小林擴二	小林擴二	小林擴二	小林擴二	高橋育子	高橋育子	永井泰廣	永井泰廣	永井泰廣
監事	山王堂初雄	山王堂初雄	川口雅子	川口雅子	川口雅子	川口雅子	川口雅子	川口雅子	川口雅子	川口雅子	川口雅子
幹事	高橋育子	高橋育子	高橋育子	高橋育子	高橋育子	高橋育子	植木伸子	植木伸子	植木伸子	植木伸子	植木伸子
幹事	岡崎勝利	岡崎勝利	中村善治	中村善治	岡崎勝利	岡崎勝利	岡崎勝利	佐藤由美子	佐藤由美子	佐藤由美子	佐藤由美子

- ☆副会長、理事の担当 (2019/4制定, 2020/3追加)
- ①2010年1月に遠藤綺一郎会長が急逝、2010年から山王堂さんが会長となる。
 - ②2014年4月から平賀さんを会計担当理事とする、植木さんから会計を引き継ぐ。
 - ③2015年4月から岡崎さんは副会長と幹事を兼帯とする。
 - ④2019年4月から中村善治さんは副会長と幹事を兼帯とする。

(1) 入門講座 : 高橋育子, 川崎和子, 中村恵子
 (2) 例会教材 : 岡崎勝利, 中村恵子, 中村善治
 (3) 研修旅行 : 上泉一治, 永井泰廣, 中村善治
 (4) 会 計 : 平賀陽子, 坂部正博

米沢古文書研究会 会則

- 第一条 本会は米沢古文書研究会と称する。
- 第二条 本会の事務所を幹事宅に置く。
- 第三条 本会は古文書の解読技術を身につけ、郷土に伝わる古文書に親しみ、相互に学習・研究していくことを目的とする。
- 第四条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- 一、 古文書解読学習会の開催。
 - 二、 その他、必要な事項。
- 第五条 本会は、本会の趣旨に賛同する者をもって組織する。
- 第六条 本会に次の役員をおく。
- | | | | |
|-----|-----|----|-----|
| 会長 | 一名 | 幹事 | 若干名 |
| 副会長 | 一名 | 監事 | 一名 |
| 理事 | 若干名 | | |
- 第七条 会長、副会長および監事は総会において推挙する。理事並びに幹事は会長が委嘱する。
- 第八条 役員任期は二年とする。但し再任をさまたげない。
- 第九条 会長は、会務を総括し、本会を代表する。
- 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時はこれを代理する。
- 理事は会長・副会長と共に理事会を構成し本会を運営する。
- 幹事は会務の執行に当たる。監事は会計を監査する。
- 第十条 本会に顧問をおくことができる。顧問は理事会にかつて会長が委嘱する。
- 第十一条 本会の会議は総会・理事会・幹事会とする。
- 総会は年一回会長が招集し、会則の変更・予算・決算・事業計画・役員の変更・その他 重要事項を審議する。
- 第十二条 本会の会計年度は、四月一日に始まり翌年三月三十一日に終わる。
- 附則
- 本会の会則は昭和六十二年四月一八日から施行する。
- 会則第二条を 平成二年四月一八日から改正・施行する。